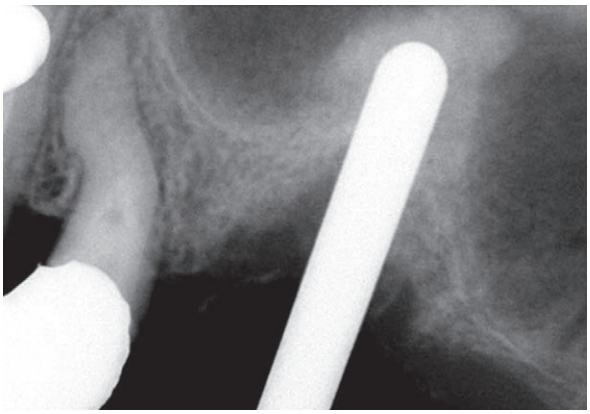
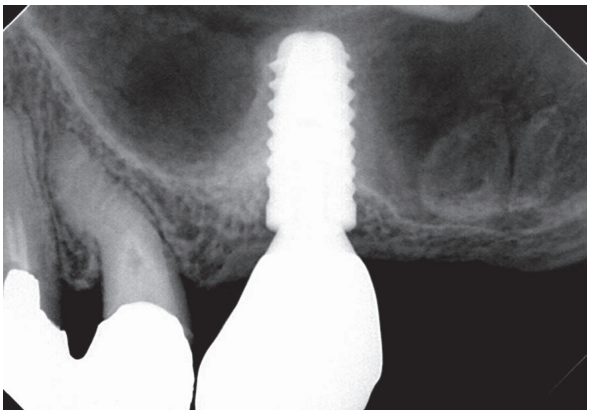
保険適用の内外を問わず誠心誠意の対応
夜間の電話相談で患者の悩みに耳を傾ける





（左上）骨の足りないところにも3.5mmの穴から骨造成と同時埋入　（左下）術後8年、経過良好　（右上）加藤院長とスタッフ一同　（右下）落ち着きの空間・第2待合室

親身なセカンドオピニオンも好評

1928年から95年間、地域に根差し信頼を集める同院。遠方からの来院者も多く、1回あたりの診療時間を長めに取って通院回数を少なくし、患者負担を軽減する。月・火・水・金曜の19時からは加藤院長直通の電話相談を受け付け、他院での治療に不安や疑問を抱く患者等へ助言も行っている。相談をきっかけに来院へつながるケースも多数見られるという。

「歯や歯周組織の健康管理は、口の中だけでなく全身の機能を保つために不可欠」と院長は強調し、歯周病治療や根管（歯の内部の神経や血管）治療等、広い視野で診療にあたる。美しさと強度を併せ持つジルコニア等を用いた審美的治療、漢方を含む東洋医学の知識を生かした治療など、治療方法の引き出しも豊富だ。

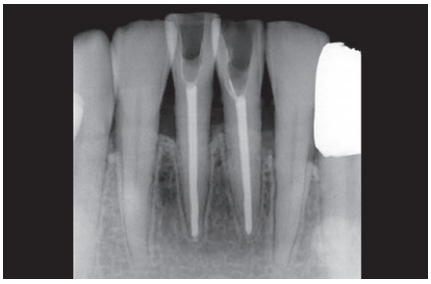
手術後も安心のインプラント治療

インプラントは保険適用外だが、歯の欠損後も充実した食生活を送るのに極めて有効。噛む力を天然歯並みに回復させあごの骨の衰えも防げるなど利点が多く、義歯を入れたくない人や義歯を安定させたい人、天然歯を削りたくない人等からの需要が高い。

日本口腔インプラント学会専門医の院長は、写真を用いたわかりやすい手術計画書で丁寧に説明し、患者が納得して治療を受けられるよう配慮。1本から多数歯まで幅広く対応しており、低料金かつ低侵襲の治療で術後の痛みや腫れがほとんどないと評判だ。

最新機材が充実し、器具の滅菌消毒の専門員を置くなど衛生管理も徹底。ホームページでは、メール相談や仮予約も随時受け付けている。

ほとんどのインプラント埋入はごく小さな穴から低侵襲で行う



神経が腐った根の治療も1～2回で完結

院長　加藤　清志

1988年北海道医療大学卒業後、同大歯科保存学第1講座（歯内・歯周治療学）入局。苫小牧市立総合病院で歯科口腔外科を研修。94年大町歯科加藤医院院長に就任。日本全身咬合学会認定医、日本顎咬合学会認定医、日本歯科東洋医学会認定医、日本歯科先端技術研究所口腔インプラント認定医、日本口腔インプラント学会専門医、北海道警察歯科協力医会会員。苫小牧市内の各学校歯科医も務める。

大町歯科加藤医院
☎(0144)32-2209

電話相談
（月・火・水・金19:00～20:00 不定休）
☎(0144)32-2239

苫小牧市大町2丁目4番6号
←ホームページはこちらから

診療時間／
月・火・水・金／9:00～12:30　14:00～18:30
木・土／9:00～13:30
（最終受付は終了1時間前。土曜は学会等で休診の場合あり）
※要予約
休診日／日・祝日、木・土曜午後

歯科